






後期2年間の委員会構成決まる

5月11日の臨時議会では常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、議会広報編集特別委員会委員の辞任に伴う選任を行い、新しい委員会構成となりました。

※継続調査事項(6月議会申出)	委員名	内容	委員会名
<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画について ・第5次総合計画前期基本計画の検証と後期基本計画の策定について 	委員長 斉藤 健二 副委員長 柳村 一 委員 佐藤 澄子 武田 猛見 遠藤 秀鬼 鎌田 忍 黒沢 明夫	住民協働部、経営企画部、総務部などの事務及び他の常任委員会の所管に属さない事務	 総務 常任委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・旧焼却炉の更新を中心としたごみ処理について ・放課後児童クラブについて 	委員長 高橋 寿 副委員長 高橋 盛佳 委員 相原 孝彦 山谷 仁 西村 繁 山本 博 川原 清 角掛 邦彦	教育委員会、健康福祉部、生活環境部の事務	 教育民生 常任委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・農家の現況と農業振興策について ・特産品振興の取り組みについて 	委員長 長内 信平 副委員長 熊谷 初男 委員 桜井 博義 日向 清一 佐藤美喜子 佐々木 剛 武田 俊和	都市整備部、経済産業部、上下水道部、農業委員会の事務	 産業建設 常任委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・議会の活性化について 	委員長 山谷 仁 副委員長 高橋 寿 委員 日向 清一 遠藤 秀鬼 柳村 一 佐々木 剛 黒沢 明夫	円滑な議会運営のため、全般について協議・意見調整を図る場として設置	 議会運営 委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・議会に関する諸事項の住民周知及び議会広報の編集、調査について 	委員長 武田 猛見 副委員長 熊谷 初男 委員 桜井 博義 佐藤 澄子 佐藤美喜子 高橋 盛佳 川原 清	議会に関する諸事項の住民への周知と、議会広報たきざわの編集	 議会広報編集 特別委員会

※継続調査事項：各委員会が村の事務に関する調査を行う場合、議決によって、次期定例会まで委員会で調査を行う事項です。

Q 住民のおもいに重視を A 公聴広報の推進めざす



西村 繁 議員
(しのめ会)

Q1 21年度施政方針に係る村政運営について質問をします。

①住民の生命、財産を守るための取り組みについて。

②目に余る犯罪が横行している中、自治体としての被害者支援の責務について。

③岩手県警察学校射撃場跡地の有効利用について。

A1 ①特に防犯・交通安全については、自己防衛の意識付け及びその実践が被害防止、軽減に効果があると考えており、村広報やホームページなどの情報発信活動や防犯・交通安全教室の開催により、身を守るための知識を身につける事に必要な情報を提供します。

また、自治会・小中学校と連携し、防犯灯、カーブミラーなどの安全施設の維持管理、改善、新規要望などの声を聞きながら基準や優先順位等を勘案し整備を図っていきます。

②16年12月に「犯罪被害者等基本法」が整備され、国や県が主体となって対策が講じられ、市町村についても相談窓口の設置が求められるなど、支援は重要な施策として取組まれているものと認識しております。

本村では、福祉支援相談員を配置し、暮らしにおける多種多様な相談に応じており、犯罪被害者からの相談についても他の機関との連携を図りながら対応しております。

③元村の旧射撃場については、昨年の秋頃から建築物の解体工事が実施されておりますが、県警察本部からは、21年度中には工事が完了し、返還する年度も早まり、22年度には国に返還する予定であると伺っております。

跡地は、周辺に小中学校があり児童生徒の交通安全を確保するために村道を拡幅し、歩道の整備に活用したいと考えております。

その他の活用計画は地元住民の意向も伺っており、その要望内容を真摯に受け止めていきます。



▲明日の滝沢村を語り合う